

Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号
大阪駅前第3ビル 30階(〒530-0001)
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
メール osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
例会日 毎週月曜日 12時30分
例会場 ヒルトン大阪
会場電話 06-6347-7111

会長 清水 美 博
幹事 安部 吉 宏
会報委員長 田中 義 久

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

ジョン・F・ジャーム

No 2351 2017年5月22日 第2813回例会

本日のお知らせ

- ◆ R. S. 「 限りなき道ロータリー 」
- ◆ 卓 話 「 青少年奉仕委員会活動報告 」
大阪西ローターアクトクラブ
会長 進藤 一樹 氏
(担当会員 山中 政彦 君)
- ◆ 創立 60 周年特別委員会第 15 回会合開催
例会終了後、創立 60 周年特別委員会の第 15 回会合をヒルトン大阪 10 階平安の間にて開催いたします。委員の方はご出席下さい。

次例会のお知らせ

- ◆ R. S. 「 手に手つないで 」
- ◆ 卓 話 「 委員会活動報告 」
林 博明 君
野村 卓也 君
相崎 秀樹 君
- ◆ MSU 後期第 5 回開催
例会前 11:30 より、ヒルトン大阪にて開催いたします。ユニットリーダーはご出席ください。

- ◆ 第 5 回クラブアセンブリー開催
例会終了後、ヒルトン大阪 10 階にて開催。
出席義務者 理事・役員・委員長
議 題 「一年の回顧」
* 活動計画書をお持ちください。

前例会の報告

- ◆ 前例会 (5月15日) の来客者 32名
うち国内来客者 5名
国内ゲスト 27名
- ◆ 前例会 (5月15日) の出席状況
出席会員数 (内 16 名免除会員) 71名
欠席会員 13名
出席規定適用免除会員 28名
会員総数 96名
出席率 84.52%
- ◆ 4月17日の例会の出席率(MUを含む) 83.13%
- ◆ ニコニコ箱 (5月15日分)
○ 皆出席自祝。 中西 洋介 君
○ 鴨谷さん、グルメ同好会で大変お世話になりました。 安部 吉宏 君
○ グルメ同好会 楽しく賑やかに行うことが出来
ありがとうございました。 鴨谷 清三 君

- 本日の公開例会の担当です。よろしくお願いします。
木越 正司 君
- 本日入会いたしました。
近藤 太郎 君
- 創立記念行事のご成功を祈念して。
岡 豪敏 君
- 鴨谷会長、たけのこおいしかったです。
奥田 勝巳 君
- グルメ同好会、楽しいひとときをありがとうございました。
鈴木 公平 君
- グルメ同好会で美味しい筍を頂きました。老舗の店構えも素晴らしかったです。鴨谷会長 ありがとうございました。
鳥居 俊彦 君
- 13日に上野定期能にロータリーの皆様に来て頂き感謝申し上げます。今後共よろしく願い申し上げます。
上野 朝義 君
- アサヒビール工場見学 大変お世話になりました。林会員 ありがとうございました。
山内 康俊 君

ニコニコ箱 (5月15日分)

クラブ・ニュース

◆ **第4回クラブ・アセンブリー開催**

日 時：2017年5月15日(月) 13:40~14:30
場 所：ヒルトン大阪 10階
議 題：次年度活動方針発表
出席者：25名

	2016-17年度	2017-18年度
会長	清水 美博	市川 雅邦
会長エレクト		高木 健
副会長		山内 康俊
直前会長		清水 美博
幹事	安部 吉宏	山中 政彦
副幹事		中村 壽孝
		安部 吉宏
		中野 昌幸
S. A. A.		岩城 啓好
出席・プログラム委員長		種村 泰一
会報委員長		甲斐 克宙
広報・雑誌・記録委員長		大塚 道夫
親睦委員長		松田 佳紀
増強委員長		鴨谷 清三
選考・職業分類委員長		笹部 喜正
職業奉仕委員長		西川 雅章
社会奉仕委員長		田中 義久
国際奉仕委員長		

ロータリー財団委員長	井上 佳昭
米山奨学委員長	上田 茂久
青少年奉仕委員長	粟村 卓家
一般会員	安積 覚
	林 忠男
	古谷 直樹
	丹生 昭教
	鳥居 俊彦

◆ **バーチャルリアリティでロータリー活動の影響を伝える**

ロータリーがGoogleと提携し、善意の活動が世界に与える影響を体験できるバーチャルリアリティ映像を制作。



ロータリーはこの度、「ポリオ」と「平和」という2つのテーマを扱った3分間のバー

チャルリアリティ映像を制作しました。360度のこの映像は、見る人があたかもその場にいるような感覚を与えます。

紛争地域の一人の子どもの生活を追った映像で、ささやかな思いやりの行為がいかにか大きな影響を与えているかを、現場の目線で体験できます。この映像の初披露会が、アトランタで開かれるロータリー国際大会中、6月13日に行われます。その後は、10月24日の「世界ポリオデー」に向けて広く公開される予定です。

ロータリーがバーチャルリアリティ技術を導入したのは、これが初めてではありません。2016年10月、ユニセフの支援の下、ロータリー初となるバーチャルリアリティ映像「I Dream of an Empty Ward (ポリオ病棟に患者がいなくなる日を夢みて)」を制作。この映像では、2011年以来ポリオ症例がないインドで、幼少時にポリオによって足がまひしてしまった少女、アロキタさんの現在を紹介しています。

まるで実際にデリーの街中にいるような感覚になるこの映像は、インドの人びとの生活や、ポリオをなくすそうと努力する人たちの様子を伝えています。また、インド唯一のポリオ病棟があるセント・スティーブンス病院で、11年ぶりに自分の足で歩くアロキタさんの姿を感動的にとらえています。

https://youtu.be/VDcirP_fejA

(My Rotary より)